

平成**30**年度特別支援教育基本セミナー

【講義3】 授業づくりの実際（抜粋）

根室市立光洋中学校教諭 原 奈穂子

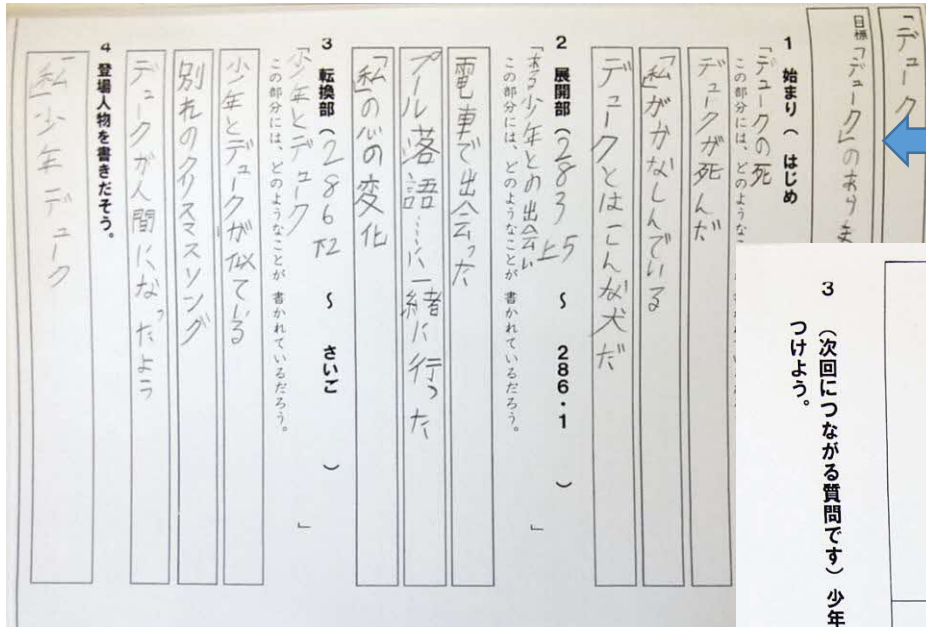
児童生徒にとって分かりやすい 授業にするための手立てと内容

(1) 視覚的にわかりやすく

(2) 体験的な活動を取り入れる

(1) 視覚的にわかりやすく(取り組み例)

A 板書が苦手な生徒へ



目標の提示

「テューク」

江國香織 作

目標 少年はどんな人物だろうか。書き出しましょう。

1 少年はどんな人物でしょうか。書き出しましょう。

ハンサム。落語が好き。深い目の色。十九才。インドの絵。きれいな白いコロジャツ。紺のワーター

2 少年とのできごとで、「私」の気持ちはどう変わっていったらう。

○電車の中で、少年がかばってくれる

○喫茶店に行く。

○プールに行って一緒に泳ぐ。

○美術館に誘う。

○落語をまきに行く。

○オマリがとつとつといらぬれ持チ

○テュークが死んだが非心しみ (大)

○少年といたたい

○テュークが死んだが非心しみ (中)

○涙ぐの楽しい

○テュークが死んだが非心しみ (小)

○少年といて楽しい

○テュークが死んだが非心しみ。

○非心しれいれテュークを思い出した。(大)

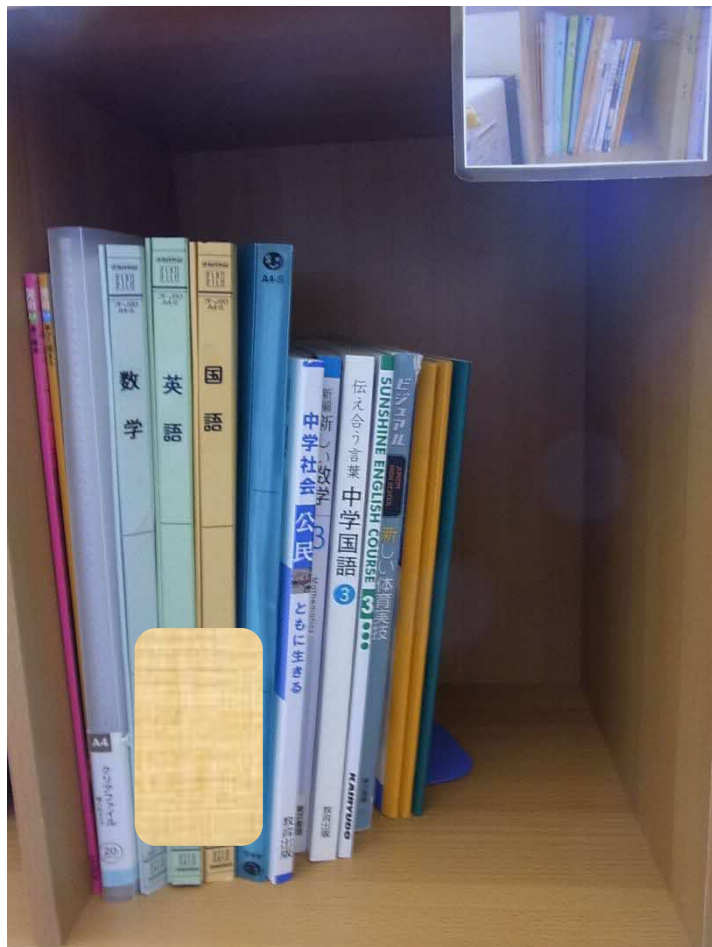
3 (次回につながる質問です) 少年「テューク」と読み取れるところに印をつけよう。

ワークシートの活用

1授業1シート (見通し)

(1) 視覚的にわかりやすく

B 整理整とんが苦手な生徒へ



**整った状態がわかる
手立て**

(2) 視覚的にわかりやすく

◎ 係活動を忘れないために

2018 平成30年 5月

日	月	火	水	木	金	土
	30	1 (休)	2 2(はり) ほけんいろう下	3 (休)	4 (休)	5
6	7 午にゆうパニック 2かい	8 2せん 3うか	9	10	11	12
13	14 はこび 学しゃうしつ 1-2	15	16	17	18	19
20	21 もりつけ ひがし かい だん	22	23	24	25	26
27	28 たいはき 教室そうじ	29	30	31		

交流学級での係表だけでは読み取りづらい時には、個人のスケジュールを掲示しています。

(1) 視覚的にわかりやすく

D 見通しが持てるように

1	英語	自立	自立	自立	自立
2	数学	社会	社会	社会	数学
3	理科	数学	数学	体育	理科
4	体育	体育	体育	国語	体育

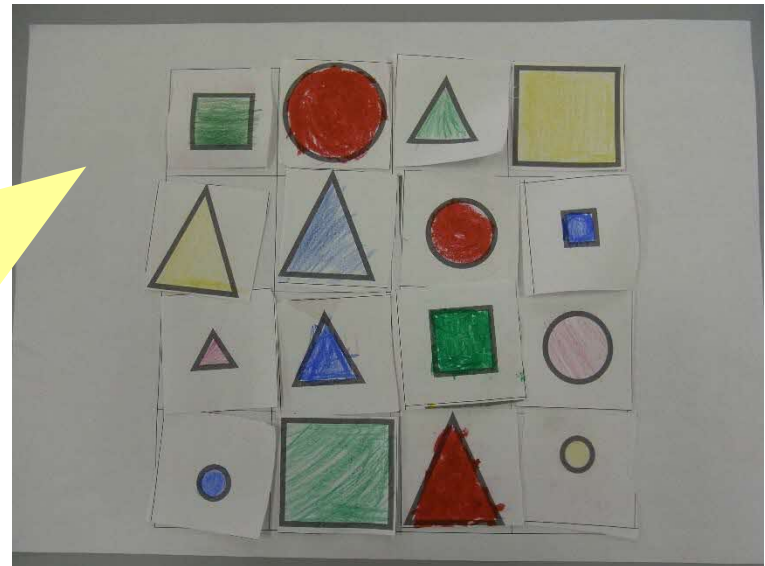
クラスや実態によって、時間割がちがうため、黒板に一人ひとりの時間割を掲示しています。

(2) 体験的な活動を取り入れる



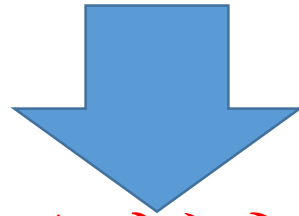
色違いのストローを使って、実際に操作しながら正三角形や二等辺三角形の特徴をとらえられるようにしました。

色や大きさを表す英語をビンゴ形式のアクティビティで学習しました。



授業の改善へとつなげる評価

評価するには 目標、計画が大切。

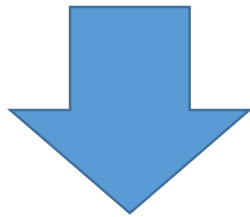


目標、計画は**子どもを知る**ことから！

- 何がどこまで？
- どんな手だてだとできるか？
- 得意？・不得意？

目標・計画

- ・ なわとびを跳ぶことができ



- ・ なわとびを**1分間**続けることができる
- ・ なわとびを**30回**続けて跳ぶことができる。

評価しやすい!

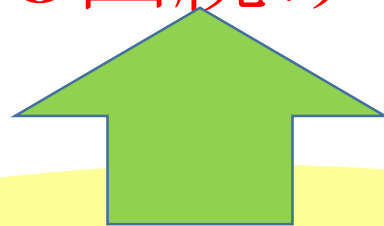
目標・計画・実践・評価

(達成できなかったときにどう考える

か)

・ なわとびを**30回**続けて跳ぶことができる。

・ 足を床から離す練習ができる？



ジャンプする練習
なわとび→フラフープ
つま先ジャンプ
エア縄跳び(リズムよく)

・ なわとび

目標・計画・実践・評価・改善

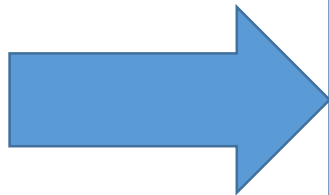
- ・ 目標が実態にあっていたか。
- ・ 授業の展開や手立てが実態にあっていたか。
- ・ 私たち教員の言葉や動きはどうだったか。
- ・ その日の生徒の状況にあっていたか。
- ・ 子どもの意欲を喚起できたか。
- ・ 「できない」「わからない」のは単に生徒の能力なのではない。

P D C A サイクル

連携(色々なつながり)

<大事にしていること (誰に対しても) >

時間はないが、たくさん話す。
たくさん話すことで理解してもらい、
困ったときに助ける、助けられる関係作り



子どものことを知ろうとすること
(実態把握)